

# もくじ

□ 研修の目的とねらい	… 3		
<b>第1章 ロジカルシンキングとは</b>		<b>第5章 ロジカルシンキングに求められる考え方</b>	
□ ロジカルシンキングとは	… 7	□ 論点を明確化する	… 33
□ 演習1		□ 目的を確認する	… 34
論理的思考ができる人の特徴	… 8	□ 結論から考える	… 35
□ ロジカルシンキングの必要性	… 9	□ 根拠を考える	… 36
		□ 広く考える(ゼロベース思考)	… 37
<b>第2章 論理の基本構造</b>		□ 演習7 ブレインストーミング	… 38
□ 縦の論理-1:演繹法	… 13	□ 言葉にこだわる	… 39
□ 縦の論理-2:帰納法	… 14	□ 仮説を立てる	… 40
□ 横の論理:MECE	… 15	□ 健全に疑う	… 41
□ 演習2 縦の論理と横の論理	… 17		
□ 論理の基本構造	… 18		
		<b>第6章 ロジカルシンキングの実践</b>	
<b>第3章 ロジックツリー</b>		□ ロジカルシンキングの効用	… 45
□ ロジックツリーとは	… 21	□ 「プレゼンテーション」	… 46
□ ロジックツリーを作る際のポイント	… 22	□ 「優先順位付け」	… 48
□ 演習3 ロジックツリー		□ 「問題解決」	… 49
～Whyツリーの作成～	… 23	□ 「折衝、交渉」	… 50
□ 演習4 ロジックツリー		□ ロジカルシンキングの身に付け方	… 51
～独自ツリーの作成～	… 24	□ 演習8 行動宣言	… 52
<b>第4章 マトリックス</b>			
□ マトリックスとは	… 27		
□ マトリックスを作る際のポイント	… 28		
□ 演習5 マトリックス	… 29		
□ 演習6 マトリックス			
～独自マトリックス作成～	… 30		

# 横の論理 MECE-①

縦の論理に続き、『横の論理』として『MECE』(ミツシー、ミーシー)という考え方を学びます。思考の筋道がいくら明確でも、納得感が高まらないことがあります。それは、理由や根拠が一つしかない場合です。言い換えると、モレがあり、全体を網羅できていないと説得力に欠けるのです。モレしているところに重要な要因が隠れているかもしれないため、ロジカルシンキングでは、全体像を把握することがとても大切です。身近な例なども参考にして、「横の論理 (MECE)」のイメージをつかんでください。

## MECE(ミツシー、ミーシー)とは

MECE(ミツシー、ミーシー)とは、モレなくダブリなくという意味

Mutually Exclusive Collectively Exhaustiveの頭文字

モレがあると説得力に欠ける。ダブリがあると説得力に欠けるうえに非効率。

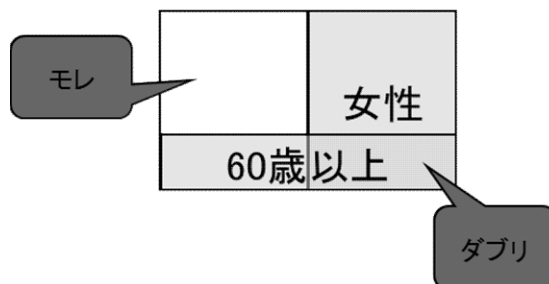
<MECEの例>

- ・ 男女
- ・ 内外
- ・ 5W1H
- ・ 衣食住
- ・ 質と量
- ・ 強みと弱み
- ・ 自治体と民間
- ・ 正規と非正規
- ・ ハードとソフト
- ・ 20歳未満と20歳以上
- ・ ヒト、モノ、カネ、情報、時間
- ・ うまい、やすい、はやい

<MECEである>

東	西
南	北

<MECEでない>



※ モレが全くない状態を目指すことは難しいうえ、あまり意味はない。  
よって、大きなモレがないかを意識する(7~8割程度カバーできていれば良い)  
(完全にMECEにしたい場合は、2~3割程度のものを「その他」とする)

※ 要素同士の抽象度(レベル感)をそろえることを意識する。

例 ○ 食肉をMECEに分ける … 牛肉、豚肉、鶏肉、その他

× 飲料をMECEに分ける … 水、ウーロン茶、清涼飲料水、アルコール、その他



## 時間の目安

1:00～(全体5分)

■ 講義 / 5分



## 進め方

講義



(5分)

### <講義ポイント>

「ロジカルシンキングは、縦と横の論理を確立させる必要があります。このページでは、横の論理について具体的に学びます」

#### 1. テキストを読み上げるか、読んでもらう

##### (1) MECEの例

テキストの例により、MECEのイメージをつかんでもらう。

『日常的に使っている言葉でも、このようにMECEになっているものは多くあります』

##### (2) MECEでない例

テキストの例に触れ、モレているところがあるため、納得感が高まらないことを伝える。

『御社の社長に提案したとしましょう。結論は二つ。一点目は女性からの意見として……。二点目は60代以上の方からの意見として……。いかがでしょうか？大きなモレがあるため、それ以上話を聞いてはいただけないでしょうね』

ダブリについても、補足説明できるとさらに良い。

『仮に、モレがなくなったとしても、ダブリが残っていたらどうでしょうか？どのように解釈すれば良いか、わかりませんよね。ダブリがあると、効率的に正しい分析をすることができなくなります』

##### (3) ※100%は難しい話

実際には、大きなモレがなければ良いという話をする。MECE感があるかどうか大切に。

『“うまい、やすい、はやい”が良い例ですね。ランチで店を選ぶ基準は、他にも“お店のキレイさ”などの要素もあるでしょうが、“味と価格と提供時間”の三つでほぼおさえられた感じがしますね。』

##### (4) ※抽象度をそろえる話

MECEかどうかを判断するにも、抽象度がそろっていないとわかりにくいという話をする。

『“うまい、やすい、3分で出します”だと、違和感ありますね。これは抽象度が“速さ”の部分だけそろっていないからです。』

※ いずれも、受講者に合わせて、講師独自の例を出すとともに良い。

「ダブリも非効率になるので良くはないのですが、それ以上にモレの方が重要です。ロジカルシンキングでは、大きなモレをなくして、全体像を把握することが大事なんだということを、ぜひ覚えておいてください」

### 《次の章へのブリッジ》

「さらに続きまして、MECEとなる切り口を四つ、具体的に確認しましょう」